

# データが示す 吹田の未来

## 講演会 乗り越えるために行政も地域も『協働』で進化する

全国 255 の自治体の「協働を推進するしくみ」「協働しやすさ」「制度づくりへの市民参画」についての調査報告書に基づき、吹田市の人口統計や財務情報を加味して、全国の協働事例を次のポイントで解説します。

【1】各自治体の協働を推進するしくみは、どれだけ進化したか？ 【2】協働を推進する制度は、本当に活用されているのか？ 【3】しくみづくりが進んでいる自治体は、どこが違うのか？ 【4】多様なステークホルダーとの「総働」をどう進めるか？

2015年

日時

5月30日(土) 午後2時30分～午後5時

会場

ラコルタ | 吹田市立市民公益活動センター

吹田市津雲台 1-2-1 千里ニュータウンプラザ 6階  
(阪急電車千里線「南千里駅」改札出て左すぐ)

TEL 06-6155-3167 FAX 06-6833-9851

MAIL info@suita-koueki.org WEB http://suita-koueki.org/



←QRコードから  
ホームページにア  
クセスできます。

資料代  
500円  
参加費無料

定員  
40名



ラコちゃん ルタちゃん

**【対象者】**自治体、地縁組織、NPO の関係者など、地域ぐるみの「総働」「小規模多機能自治」に関心のある方。**【申込方法】**電話・FAX・Eメールのいずれかで、お名前・住所・連絡先を明記の上、上記ラコルタまでお申込みください。(先着順) ※提供された個人情報は、本事業の目的以外には利用いたしません。

講師

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

代表 川北 秀人さん

1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進め、毎年約60の自治体で、職員や市民との合同研修を担当。地域自治組織の先進地・島根県雲南市でもアドバイザーを務め、雲南市から地域自治組織を学ぶ「雲南ゼミ」設立を呼びかけ、全国の自治体が住民自治のあり方を学んでいる。

